

事業実績書

令和 4年 3月 31日
 団体名 連合京都綾部地区協議会

<p>事業の目的 (何のために行う事業なのかなど、事業の趣旨や目的を記入してください。)</p>	<p>①全労働者の団結と結集を広く市民にアピールするとともに地域住民との連帯を深め、労働者と市民の生活向上を図る。 ②政治・経済・文化などの講演により、知識と教養を深める。 ③各種行事で相互の親睦を深め、またリーダーを育成する。</p>
<p>事業の名称</p>	<p>連合京都綾部地区協議会</p>
<p>事業費 (市補助金)</p>	<p>1,190,491 円 (360,000 円)</p>
<p>補助金の使途 (団体活動のどんな事業経費に補助金が充当されるか記入してください。)</p>	<p>メーデー、クリーンキャンペーン等各種集会の会場費、運営費 街頭活動、連合中部活動の協力金、会議資料作成等の事務費用、郵便・ファックスなどの通信費用</p>
<p>事業実施期日</p>	<p>2021年4月1日 ～ 2022年3月31日</p>
<p>事業実施場所</p>	<p>市民センター、ITビル、市街地など</p>
<p>事業の概要 (事業の実施方法、内容について記入してください。)</p>	<p>◇メーデー大会 5月1日(土) 『労働者の日』として、綾部地区を含めた連合中部に加盟する労働者が集い、労働者の権利と連帯を確認する集会を計画したが、コロナ禍により書面開催とした。 ◇クリーンキャンペーン 9月4日(土) 加盟組織の労働者が集い、綾部駅や府道8号線沿いを中心に美化作業を予定したが、コロナ禍により急遽中止した。 ◇「連合の日」街頭宣伝活動 (4月、10月、11月実施、その他はコロナ禍により中止) 雇用・働きやすい職場作り・最低賃金等・労働時間・法改正に関わるビラを市街地で市民に配布して、その必要性と重要性を訴えた。 ◇政策・制度要請活動(7月、11月、12月) 7月に衆議院議員との政策懇談会を実施。現状の国政と地域の問題について意見交換を実施した。11月には、綾部市議会議員との政策懇談会にて、新型コロナウイルス感染症対策や市政について、綾部の将来についての意見交換をすることができた。また、12月には暮らしやすい街にするため、働く者の視点の意見を各組織から集め、政策・制度に関わる要請を綾部市に行った。 ◇2022春季生活闘争街頭宣伝キャラバン (3月) 街頭宣伝カーにより、市民の生活向上のための活動であることを広報するとともに、労働環境の改善や雇用拡大について商工会議所やハローワークに対して対応を求めた。</p>
<p>補助金の効果(成果) (計画書では期待できる効果を、実績書では得られた成果を記入してください。)</p>	<p>メーデー大会→書面開催となったが関係者には周知を図り、労働者の権利と連帯を確認することができた。 クリーンキャンペーン→中止となり活動ができなかった。 連合の日→働くことを軸とした活動として街頭で呼びかけを行い、安心して働ける環境づくりに向けて取り組むことができた。 政策制度→暮らしやすい街に結びつく回答を得ることができた。 生活闘争→労働環境の改善や雇用拡大を求め、市民の生活向上につながる活動ができた。</p>

収支計算書

令和4年3月31日

団体名 連合京都綾部地区協議会

（単位 円）

	区分	予算額	収入済額	明細
	収入の部	市補助金	360,000	360,000
交付金		1,200,000	830,481	連合京都より
雑収入		10	10	利息・祝い金
その他収入		0	0	
繰越金		203,990	0	昨年度の差引
合計		1,764,000	1,190,491	
	区分	予算額	支出済額	明細
	支出の部	総務費	92,000	460,978
会議費		161,000	113,619	代表者会議、幹事会
専門活動費		246,000	615,894	政策・制度要請活動、 組織行事、街頭活動 クリーンキャンペーン メーカー、福祉対策研究会
地協活動負担金		1,245,000	0	
雑費		20,000	0	
	合計	1,764,000	1,190,491	※地協活動負担金は、総務費、 会議費、専門活動費に含めて算出。
差引		0	0	次年度繰越金